



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

# ガバナー月信

9

2008-09

2009年3月号  
発行/2009年3月1日  
COPY FOR MEMBERS

識字率向上月間

## 微笑は最高の説教

One of the best one-word sermons ever preached is the sermon "Smile".

一語にして尽くせる最高の説教は、「微笑」という説教だ。（佐藤千壽「ポール・ハリスの言葉」より）



## 「識字率向上」の充実で“Make Dreams Real”

2008—09年度  
第2790地区ガバナー 崎山 征雄

識字率向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項です。今なお世界中で読み書きのできない9億人の人々を援助しましょう。

1月22～26日、フィリピン、ダバオとケソンに第23次支援視察WCSプロジェクトで池田WCS委員長と行ってまいりました。



サーマル島保健センター

フィリピンとの交流は20年以上続いています。その間多くの人道支援のための支援活動をフィリピンのロータリアンと共に実施してきました。新しく出来た教室での、子供たちのキラキラした眼差し、無医村での援助で出来た診療所でこの半年の間に生まれた4人の赤ん坊、ハンデを持った人々の暮らしを支える支援活動、水の不自由な場所への井戸の設置援助、海洋民族への水、トイレの設置など、人道支援の成果は確実に現れてきています。しかし、その進行状況は遅々としていますが、その現況を見ますとまだまだ、我々のやるべき事は数多くあります。

もちろんこのような状況はフィリピンのみでなく、ミャンマー、ベトナム、遠くはアフガン、エチオピア、ソマリア、ガーナなどなど、この地球上に数多く我々の助けを待っています。このよう

な人々はユネスコの推計では世界で9億人の人々が基本的な読み書き能力がなく、女性・子供は世界の非識字人口の64%を占めています。この割合は1990年以降ほぼ変わっていません。読み書き・計算能力が社会に与える恩恵は議論の余地がありません。極論すれば貧困、幼児の栄養失調、エイズなどの病気、などなど全てが識字率の向上により解決できるのです。特に女性にとって、読み書き、簡単な計算能力は、教育的、社会的、経済的機会への扉を開く可能性が大きいのです。辞書の寄贈、学校建設、個人指導者の奉仕のいずれの形をとるにしろ、ロータリアンはこのプロジェクトを積極的にやっています。識字率向上は、水、保健と飢餓救済はR Iの強調事項なのです。



バジャオ族視察

3月は識字率向上月間です。地に足のついた奉仕活動を、地域に、発展途上国に、新世代に広める努力が必要です。



## 「遙かなる国、ガーナ」

第2830地区2000-01年度ガバナー 関場 慶博

先日、とある会合で、小泉純一郎元首相とお会いして話す機会がありました。小泉元首相は首相在任中の最後の外遊訪問国の一つにアフリカのガーナを選びましたが、その理由は、野口英世博士のゆかりの地であったからです。私も、ガーナに2年間、医療協力のために在住していましたので、ガーナつながりで話がおおいに盛り上がりました。野口博士の研究所は首都のアクラにあり、博士が使用した顕微鏡などの実験器具が今も大切に保存されています。私は、博士の助手を務めたガーナ人の方にお会いして話を伺う事ができました。黄熱病の研究のためにガーナに渡るものの、わずか1年足らずで黄熱病に感染して亡くなってしまった野口博士でしたが、ガーナでの1年間の研究生活はまさに鬼気迫るものがあったそうで、いったいドクター・ノグチはいつ寝ているのか全く分からなかった、といいます。ガーナ大学医学部には日本庭園があり、その中に野口博士の胸像が今もガーナの人々の健康を見守るかのようにならされています。その胸像には次のように碑が刻まれています。



ガーナ大学日本庭園の野口英世像

「遠き日本より来たりて、ガーナの人々のために尊き働きをした医師、ここに眠る」

27歳～30歳、私は西アフリカ・ガーナの首都アクラの小児栄養失調病院 PML ホスピタルで、マラリア、クワシオールコール（栄養失調症）、破傷風、鎌状赤血球症、腸チフス、ポリオなど、日本では見た事も無い病気と対峙していました。毎日多くの重篤な症状の子どもたちが運ばれて来ては、毎日多くの子どもたちが死んで行きました。一体どれだけ多くの子どもたちの死を看取ったことでしょうか。

PML ホスピタルに赴任してすぐ、一人のクワシオールコールと呼ばれる重症の栄養失調の子どもが病棟へ運ばれてきました。私は主治医としてすぐに看護主任のオードリーに、点滴、酸素投与などの指示を出しましたが、彼女はまったく動こうとしませんでした。

「さあ、急いで治療を始めよう」

「ドクター、この病院には今ドクターがおっしゃった抗生物質や点滴はありません。酸素もありません」

「えっ、それじゃ治療ができないじゃないの。ただ死ぬのを待つだけだとかいのかい！」と、私は半ばあきれ顔で冷たく言い放ちました。

彼女は悲しげな顔で、死につつあるその子どもの傍へと戻って行き、そして子どもの身体に毛布をかけてあげ、冷たくなった手足を一生懸命にさすり始めました。死に行く我が子を見つめながら泣き叫ぶ



PML 病院入院中の栄養失調症の子ども

母親が床にしゃがみこんでいましたが、オードリーはその母親をも優しく抱きしめて、

「大丈夫よ、神様がついていらっしゃるから、大丈夫よ」と、慰め励ましていたのです。その時、私と彼女の眼が合い、彼女は僕にゆっくりと話しかけてきました。

「あなたは医師でしょ。神様から選ばれた人でしょ。最後まで子どもたちを見捨てないで。最後まで手を握りしめていてあげて。そして祈ってあげて、この子が安らかに天国

へ引き上げられるように」

私は、医療器具がたとえ何も無くても、死に行く子の手を握りしめてあげる事ができる、祈ってあげる事ができる、と初めて思い知らされたのです。私はそれ以来、外国からの医療援助物資がある時にはそれらを治療に使い、援助物資が途絶えたときには、病の子どもたちにライス・ジュース（米の磨ぎ汁）を飲ませながら、手を握っては励ましの声をかけ、そして皆で子どもたちのために祈ることができる医師になっていました。



ガーナ時代の関場家族

栄養失調症というと、おそらく皆さんは食べるものが無いために陥る病気だと思いに違いないと思います。私もそう思っていました。しかし、実はこのクワシオールコールと呼ばれる栄養失調症は食べるものがあるにもかかわらず罹る病気なのです。クワシオールコールという病気は、第二子が生まれた時に第一子がかかる栄養失調症なのです。それまで母乳を与えられていた第一子が、第二子が生まれると母乳は第二子へ与えられ、第一子へはイモだけが与えられるようになります。そのために発症する「低たんぱく性の栄養失調症」

がクワシオールコールと呼ばれる病気なのです。この病気は、イモだけでなく適度なタンパク質を与えられれば防げる病気なのです。貧しい国ガーナでも、魚や大豆はありますので、それをほんの少し子供に与えるだけで、この悲惨な病気の発症を防ぐことができるのです。なぜ母親は子供にタンパク質を与えないのか・・・それは字が読めないからなのです。タンパク質とは何で、なぜ大切なのかを理解できないのです。私は、オードリーと相談して、病院の中庭に母親に字を教えながら栄養の大切さをも教える教室を作ることになりました。「第二子へはイモだけでなく、大豆や魚を食べさせましょう。そうすればこの悲惨な栄養失調症を防ぐことができます」ということを理解してもらったためだけの教室でしたが、母親は字が読めるようになるに従って、新聞や本が読めるようになり、今この国で世界でどんな事が起きているのか、その問題を解決するためにはどうすればいいのか、どんどんものを考える事ができるようになりました。私は識字ということの大切さを、その時に初めて知らされたのです。

2年の年月が流れ、ガーナを旅立つ日がやって来ました。空港まで見送りにきてくれたオードリーは、笑顔で次のように話してくれました。

「ドクター・セキバ、あなたは今ようやくガーナの人と心が通い合う、私たちの真の友人になりましたね。2年間、ガーナの子どもたちの命を救うために一生懸命に働いて下さって本当にありがとうございます。すべてのガーナの子供たちに代わって心よりお礼申し上げます。あなたが作った母親のための識字教室は私がずっと続けていきますからね」

今この時、世界では1日に2万6千人の5歳未満の子どもが、日本や先進国でなら防ぐことができるはずの原因で亡くなっています。その中には、母親がもし字が読めれば防ぐことができるはずのクワシオールコールのような病気で亡くなっている子供もたくさんいるのです。「愛の反対は無関心です」とマザーテレサは言いました。世界の子供たちの命を救うために、今の自分ができる事をしていきたい、ロータリーを通してしていきたいと思っています。それが私とオードリーとの約束を果たすことになるのですから。



## 国際協議会に参加して

ガバナー・エレクト 中村 博巨

2009-10年度国際協議会は、米カリフォルニア州サンディエゴ、マンチェスター・サンディエゴ・ハイアット・ホテルで1月18日から25日まで行われました。日本時間17日夕刻、成田を發ち、ロス・アンゼルス到着。ロスで1泊後、翌18日2時間30分バスで移動し正午にホテルに到着し、ロビーで小沢R I 理事、ビチャイ元R I 会長、先着の研修リーダーの方々からお迎えをうけました。

最初の夕食では1000人程が大食堂に集まり、それぞれの国の言葉が飛び交い、大変賑やかで圧倒されました。

19日(月)より、いよいよ本番、9時から開会本会議が行われました。

李東建R I 会長の挨拶、各国旗の入場、元R I 会長の紹介に続いて、R I 会長エレクト、ジョン・ケニー氏が登場、会場全員が立ち上がり、拍手でお迎えしました。ケニー氏は、ゆっくりと、力強く、わかりやすい英語で淡々と挨拶されました。

「より良いロータリアンになるためには、昨日より今日、努力しなければならないし、明日は今日より努力する必要がある」とポール・ハリスの言葉を紹介し、更に「ロータリーの未来はエバンストンで形づくのではなく、各ロータリー・クラブで形づくるものです。ロータリアンである私達一人一人にロータリーの将来を決める責任があります。ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです」と新年度のテーマ「The Future of Rotary is in Your Hands」を発表されました。また、強調事項として、水、保健、飢餓救済、識字率向上が挙げられました。

本会議後、ガバナー・エレクトは16名ほどのグループに分かれ、本会議場での講演をもとに、約1時間の討論を行います。15分の休憩後、また新たなテーマで、昼食をはさんで、夕方までグループ討論会が行われました。本会議場での講演は6日間、テーマ別で11回行われ、討論会も組合せを変えながら行われました。

本会議で最も興奮させられたのは4日目の財団の講演に続いて、突然、ビル・ゲイツ氏が登場したことでした。氏は我々のポリオ撲滅プログラムに従来の1億ドルにプラスして、更に2億5,500万ドルの寄付を申し出られ、場内は興奮の坩堝と化しました。

全講演の中で、我々日本のガバナー・エレクトが一番心を打たれたのは、第8回本会議でのラジェンド・サブ元R I 会長の「職業奉仕：忘れられた部門」でした。「職業奉仕は私の職業生活を導いてくれた指針です」と、自分の経験から職業倫理の大切さを訴えられました。グループ討論会も最初の1日は緊張しましたが、2日目からは皆さんリラックスし、活発に議論がなされ、大変有意義で楽しいひとときでした。

各国ロータリアンの交流も大変盛んで、ロビーは勿論、エレベーターの中でさえも、名刺や土産の交換がなされました。私も持参した200個のお土産を全て配り終え、頂いた沢山のお土産で帰りの荷物が大変でした。

特に楽しい思い出となったのは、3日目(水)の「国際親善晩餐舞踏会」と5日目(金)の「国際祭りの夕べ」でした。舞踏会では、夕食後のダンスタイムで深夜までケニー会長エレクトと共に踊り狂いました。(ロータリーの友のホームページに写真が載っています)国際祭りの夕べでは、踊りや歌が披露され、盛り上がり、大いに楽しみました。我々日本の一団も浴衣や半被にはちまきで「阿波踊り」を踊り、喝采を浴びました。最後の夜(土)には「出でて奉仕せよ」晩餐会」が行われ、会場内各所で人種を問わず、ロータリアンが抱き合い、別れを惜しみました。

この一週間、私共夫婦にとりましては、多くの友人を得、楽しく興味深い経験をさせていただきました。このような機会を与えてくださいました地区ロータリアンの皆様に感謝いたします。

有難うございました。

# 第23次 WCS フィリピン支援視察報告

WCS 地区委員長 池田 八倉

平成21年1月22日から26日にかけて、崎山征雄ガバナー、張ヶ谷次期委員長、鈴木英二委員、高橋宏資委員、岡村美智子委員、のほか参加12名で本隊を構成し、フィリピン支援視察を行った。その他単独にてチームを組み、参加したクラブが野田セントラルRC 9名、習志野RCから5名、千葉北RCから5名があった。

フィリピン（3860地区）への支援視察は先輩ロータリアン達が過去22年間に亘って、それこそ体を張って切り開いてきた支援の歴史であった。本年度もその道を歩いた。

## 1月22日（木） <成田からダバオへ>

成田空港からマニラへ、そしてマニラからダバオへ飛んだ。今回のフィリピン航空の飛行は順調であった。珍しい。スクールの後で少し蒸し暑いのが意外と涼しく感じた。空港には赤いブレザーのワリンワリンRCの女性メンバーと、黄色いベストのタグムゴールドンレイセスRCの女性メンバー達が、黄色い声を張り上げて歓迎してくれた。相変わらずエネルギーである。

昨年10月の地区大会に出席したビリーガバナーも出迎えてくれた。荷物の通関に手間取ったがホテルへ。

夕食後現地 WCS 委員と2790地区崎山ガバナー、当地区 WCS 委員5名を交えミーティングを行った。深夜まで熱心に議論を交わし、成果は大であった。

## 1月23日（金） <サーマル島ヘルスセンター>

8時30分 いよいよ視察開始である。ホテルを出発。快晴である。しかし暑い。一路サーマル島へ。バスからそのままサーマル島へ渡る。

人口約2000人である。東ダバオRCが支援している。昨年には医療器具を支援した。ベット、車いす、机、冷蔵庫等にロータリークラブのステッカーが貼ってある。

この施設は島の健康センターとして、主に妊婦に対して活動している。毎週、水曜日に妊婦の健康診断と衛生指導を行う。奥に分娩室と処置室がある。出産は助産婦が行い、緊急の際は病院へ搬送するそうである。昨年は5名の男子の出産を記録した。壁に貼ってある各種の啓蒙ポスターがおどろおどろしい。過激だな。



視察後集会所で歓迎会を催してくれた。村長、村会議員の人達から謝辞を頂いた。崎山ガバナーと私が挨拶した。崎山ガバナーが持参した紙風船や絆創膏を子供たちに配布した。大喜びであった。さすがガバナーだな。

午後、宮城、岩手のロータリークラブの水保全プロジェクトも視察した。

## <ロータリー暮らしセンター>



身体障害者のためのコア（集落）である。ワリンワリンRCのプロジェクトである。

鉄柱が4本立ち建築中であった。この地に集会所と職業訓練場兼用の建物を建て、身体障害者のための職業訓練とリハビリテーションを行う。主に手芸品やマシンによる縫製品作り等を行いながら、有機農業も行う。部落への入居は夫婦いづれかが職業を有する条件がある。

周囲を歩行中の人を注意して見ると、片腕のない男や松葉杖をついた人が3～4人歩いている。身体障害者のための集

落や職業訓練場の建設はきわめて珍しいケースである。

### ＜カバンティアン小学校の託児所＞

ダバオセントラルRCのプロジェクトである。3年前に最初視察した時、柱が立っていたのみであった。去年は屋根が葺かれ、外壁のブロックが出来ていた。今年は内外とも100%完成であった。3年通期で着工から完成までの経過を経験した。途中で頓挫するかもと、一時は感じたが彼らは約束を守った。一つのプロジェクト完成までの困難さが理解され感慨ひとしおであった。共働きの子供たちの託児所となっている。子供たちが歌と踊りで歓迎してくれた。



託児所前

### ＜海洋民族バジャオ族部落＞

4年続けて視察した。年々家が立て込んできた。今年はさらにすさまじい。以前は銚子東RCが建設したトイレが見えたが、現在は家の陰となり、直接目視が困難となった。臭気が格段に悪くなった。ラジカセの音がやけに騒々しい。ボリューム一杯である。不気味である。小さな空き地傍で真珠のネックレスを販売している。誰が買うのであろうか。周囲を裸足で半裸の部落民が囲む。皆、汗と埃で脂ぎっている。衣服は汚れ放題である。以前は部落の女達の踊りを見て、少しばかりの金銭を渡していたが今回は危険を感じそれも中止した。

支援すれば人が集まる。集まれば生活環境が悪化する。さらに支援すればさらに人が集まり、さらに悪化する。支援の困難さを痛感する。

### ＜支援金贈呈式＞

両国国歌斉唱から始まった。3860地区、2790地区ロータリアン約100名が出席した。3860地区の挨拶後、崎山ガバナーと私が挨拶した。続いて各プロジェクトへの支援金の贈呈を行った。あちこちのテーブルで各グループごとに記念撮影、プレゼント交換が始まった。いつもの光景である。この瞬間のために我々はこの半年間悩み、準備し、検討したのである。半年間の成果がこの時間に凝縮したように思った。

### 1月25日（日）＜ケソン有機農場プラント＞

5時ホテル出発。バスで片道5時間強要した。往復11時間であった。多方面から要望のあるより効果的な、より大きな、眼に見える形の支援をすべく、かねてから要望のあるプロジェクトを視察するための出発であった。11時ケソンへ到着。カルメンロータリアンの広大な屋敷でランチを頂く。2m深のプールが2箇所あり、東屋やベンチが点在する庭園内を散策する。子供たちが鼓笛隊とバトンガールのパレードで歓迎してくれた。山中にこつぜんと存在する壮大な屋敷に皆唖然とする。最初沸いた疑問はこれらの建築資材の運搬方法であった。聴けば人力と牛の一種にて運搬したとのこと。プロジェクトは路上生活者とその家族5世帯を部落に住まわせて、有機農業を行い、畜産（豚、鶏）魚の養殖等も行い自立生活を目指す。この生活が軌道に乗り、商品としての余裕農産物が出来たとき、これをマーケットに出荷する。そして次段階でさらに5世帯の家族を入植させ、最初の家族が次の家族の指導を行う。そして最大25家族まで拡大していく。すでに50万ペソが集まり、当面100万ペソを希望している。土地はカルメン氏の寄付で4ヘクタールが決定している。



バジャオ族部落のコミュニティーセンター

今回の支援視察は5日間の日程であった。最初の2日間の、ダバオにおける視察は順調であった。これも23年間の実績であろうか。しかし残り2日間のマニラは苦労であった。

現地側の説明不足と、我々の情報入手が充分でなかった事が原因であろう。

また、お互いに初回のプロジェクト視察に伴うぎこちなさと、習慣の相違、国民性の違いによるものもあったと思う。

次回このような視察を行う場合は事前の十分な調査の必要性を感じた。いずれにしても、いつの場合でもハプニングはつき物であり、それもフィリピンと大きく構える心も必要かと思った。皆様本当にお疲れ様でした。

# 青少年交換委員会 ウィンターキャンプ

千葉 REX 中村佳奈恵

1月24日（土）～1月25日（日）に長野・志賀高原にて千葉 REX ウィンターキャンプが行われました。

集合時、参加者は顔見知りが少ない状態でしたが、来日学生のエロイズ（フランス）とジュリア（USA）が流暢な日本語で会話してくれて学生たちが打ち解けやすい雰囲気を与えてくれました。そのおかげもあって、移動中の電車やバスの中では会話の尽きない楽しい時間が持てたと思います。

その後のスノーボード体験では、初めて体験する子や2回目の体験という子が多かったので、経験者がサポートしながらの体験となりました。ジュリアは以前スキーで骨折した事があるらしく不参加でしたが、ゲレンデに出てみんなにアドバイスをする姿が見られ、教わる子も真剣に聞き、滑れた時の喜びを分かち合っていました。リフトが止まるギリギリまで滑り、みんな「楽しかったね！またやりたいね！！」と興奮しながらホテルに戻ってきました。

スノーボードで冷えた体を温泉で温めたあとは、部屋に集まって UNO 大会。ゲームをしながら、候補生の派遣までの準備や派遣先の生活での疑問や悩み、来日学生の学校生活や普段の生活について聞くことが出来ました。聞いた内容を踏まえ、REX メンバーの経験談を織り交ぜながら話しました。これからの派遣生活に活かしてもらえたらいいなと思います。



ホテル前



志賀高原 西館山スキー場



善光寺門前

翌日は善光寺に移動し、御戒壇めぐりを体験しました。大きな大仏の下にある暗闇を歩きながら「極楽の錠前」を探すのはドキドキしましたが、めったに経験できないことにみんなとても楽しそうでした。

今回の旅行では『コミュニケーションの大切さ』に参加した来日学生・派遣候補生ともに理解してもらえたのではないかと思います。積極的に話しかけることや、何事にも自ら進んで挑戦することを今後も続けてほしいと思います。



# 公式訪問報告

公式訪問日順に掲載してあります。

2008年8月4日  
(第13分区)

野田RC  
野田東RC  
野田セントラルRC

会長 小森谷 渉  
幹事 仲長 孝  
会長 山崎 巖  
幹事 吉沢 太郎  
会長 渡辺 勇  
幹事 金子 英儀

野田市櫛のホールにて、野田地区内3クラブ合同例会としてガバナー公式訪問が開催された。例会に先立ち各クラブ会長幹事との懇談会が順次開かれ、活動計画書をもとに活動指標、会則、細則についてアドバイスを頂く。ガバナー卓話では①リソース共有化の必要性。②自分自身の職業に倫理観を持ち全うすること。③CLPについて。④数は力なり、質は強さなりについて。以上判り易くしかも篤い卓話を拝聴した。協議会では①クラブ奉仕はロータリーの根っこ、楽しいクラブ運営を前向きに。②職業奉仕はロータリーの幹。根っこ、幹がしっかりしていれば社会奉仕、国際奉仕の花が咲き実もなる。③社会奉仕は地区補助金を多めに申請して計画100%の実施を期待。④国際奉仕の上で青少年支援を独自で行う時は保険等充分慎重に。等々の的確なご指導を頂く。以後の懇親会は和気あいあいと多に盛り上がった。

幹事 仲長 孝



2008年8月19日  
(第9分区)

八街RC  
富里RC

会長 山本 昇  
幹事 福田 守  
会長 宮川 欽一  
幹事 矢部 和男

第9分区では最初の公式訪問が、八街商工会議所に崎山ガバナーを迎えて、八街、富里両クラブ合同例会として開催されました。例会に先立ち午前10時から、八街クラブの特色などについて話し合いが行われ、11時からは富里クラブについても同様な話し合いが行われました。合同例会では、崎山ガバナーのパワーポイントを使った卓話があり、李東建RI会長の「夢をかたちに」のテーマの主旨、ロータリーの本質とは何か、ボケイショナルサービスについての考え方や更にはCLPについてなどの熱弁を拝聴しました。クラブ協議会では、両クラブの活動計画が発表され、ガバナーのご講評を頂きました。協議会後は、会場を移して懇親会が開かれ、和やかな談笑のうちに公式訪問を終わりました。

AG 近藤 博貴



2008年8月22日  
(第9分区)

成田RC  
成田コスモポリタンRC

会長 喜久川 登  
幹事 諸岡 靖彦  
会長 宮田 明俊  
幹事 池田 和彦

崎山ガバナーを迎えて、成田と成田コスモポリタン両クラブ合同の公式訪問が開催されました。合同例会では、崎山ガバナーはパワーポイントを駆使したプレゼンテーションで卓話が行われました。現在、世界的に会員数が減少している中で両クラブとも60名近い会員を擁していることも評価されました。李東建RI会長の「夢をかたちに」のテーマの意図するもの、クラブの変革、ガバナーが信条とされる武士道精神などの話を拝聴しました。クラブ協議会では、CLPを採用している成田と成田コスモポリタンの差はありましたが、活動計画を発表し、成田と成田コスモポリタンの両クラブは、地区内でも非常に完成度が高く、活動計画書なども良くできているなどのガバナーのご講評を受けました。協議会后、簡単な懇親会を行い、無事公式訪問を終了しました。

AG 近藤 博貴



2008年9月1日  
(第9分区)

白井RC  
印西RC

会長 鈴木 孝  
幹事 岩井 一夫  
会長 森田 靖彦  
幹事 浅海 輝行

印西、白井両ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問が、船橋カントリー倶楽部を会場として開催されました。両クラブ会員合わせて48名と比較的まとまった合同例会となりました。例会に先立ち、崎山ガバナーと両クラブの会長、幹事、ガバナー補佐を交えて各クラブの特色などについて懇談が行われました。例会では、崎山ガバナーからパワーポイントを使ったプレゼンテーションにより、李東建RI会長のテーマ「夢をかたちに」の主旨の説明、ロータリー活動に対する考え方などの卓話を拝聴しました。つづいてクラブ協議会に移り、両クラブの活動計画の発表が行われ、和やかな談笑のうちに、午後3時過ぎ第9分区内3回目のガバナー公式訪問を無事終了しました。

AG 近藤 博貴



2008年9月18日

(第13分區)

流山RC

流山中央RC

会長 青木 修  
幹事 木村 幸浩  
会長 中村 文隆  
幹事 金井 直明

流山市生涯学習センターにて、流山ロータリークラブがホストとなり、2クラブ合同で公式訪問が開催されました。午前中の会長・幹事懇談会は2クラブ合同で行われ、クラブ定款のチェック（活動計画書）、CLPの導入、会員増強等について熱心なご指導を賜りました。

例会では、崎山ガバナーよりRI会長のテーマ「夢をかたちに」、そしてロータリーの本質についてプロジェクターを利用しての卓話を頂き、例会終了後クラブ協議会に移り4大奉仕委員長が活動報告を行いガバナーから講評を頂きました。

崎山ガバナーと会員が直接お話をさせて頂き、ガバナーのロータリーに対する情熱と見識の深さに感銘を受けた公式訪問となりました。

幹事 木村 幸治



2008年10月7日

(第12分區)

松戸北RC

松戸中央RC

松戸東RC

会長 野村 充  
幹事 森谷 充伯  
会長 長橋 謙  
幹事 遠藤 俊雄  
会長 湯浅 甚作  
幹事 岡本 克己

松戸市商工会館にて、松戸北RCがホストとなり「3クラブ合同例会及びガバナー公式訪問」が開催されました。午前中の部では、「効果的なRCとなるための活動計画の指針」を教材に、ガバナーを囲みガバナー補佐及び3クラブの会長・幹事及び同エレクトによる合同懇談会が行われました。

午後の部では、3クラブ合同例会に続き、3クラブ合同協議会が開催されました。その協議会では、4大奉仕を中心にクラブ別の委員長による活動報告がありました。また、ガバナーにおかれましては「PowerPoint」を活用してビジュアル的な講話を賜りロータリーのあるべき姿を分かりやすく指導いただきました。

幹事 森谷 充伯



2008年10月9日

(第1分區)

市川RC

市川シビックRC

会長 村岡 実  
幹事 高島 和之  
会長 佐々木建雄  
幹事 浮谷 芳之

市川クラブと市川シビックロータリークラブとの本年度ガバナー合同公式訪問は、10月9日、崎山征雄ガバナーをはじめ小林康郎第一分區ガバナー補佐、中野尚宏地区幹事をお迎えして行われました。崎山ガバナーは、卓話において、ロータリーの原点は四大奉仕であるとされ、また、李東建RI会長のテーマ「夢をかたちに」の実現のため「日本人の和の心、それを支える武士道精神」の大切さを強調されたことが心に残りました。引き続き、両クラブ合同のクラブ協議会では、崎山ガバナーから四大奉仕についてさらに詳しいお話があり、その後の合同懇親会ではより身近にガバナーのお話を伺ってロータリー活動について理解を深めることができました。最後に、崎山ガバナー、小林ガバナー補佐、中野地区幹事には、紙面をお借りして改めて深く御礼を申し上げる次第です。

市川RC 会報委員会委員長 佐脇 浩



2008年10月15日

(第7分區)

銚子RC

銚子東RC

会長 大岩 將道  
幹事 島田洋二郎  
会長 綱中 吉郎  
幹事 石井 哲也

銚子商工会館にて、銚子ロータリークラブがホストクラブとなり、2クラブ合同でガバナー公式訪問が開催されました。

会長幹事懇談会も合同で行われ、次年度会長幹事含め9名で2時間程行い、クラブの歴史から現在の状況や今年度のクラブ計画及び将来についてのアドバイスを頂き、また、国際ロータリーや地区の考え方を話し合い、お互いの考え方を知る事ができました。

例会では、プロジェクターを使用して行われましたが、崎山ガバナーのロータリーに対する思いが伝わったと思います。

クラブ協議会では崎山ガバナーが、各委員長の発表に対して具体的な考え方を示していただき、有意義な会となりました。

会長 大岩 將道



2008年10月17日

(第1分區)

市川南RC  
浦安RC

会長 松倉 勉  
幹事 藤原 孝夫  
会長 佐藤 孝彦  
幹事 斉藤 博昭

東京ベイ東急ホテルで、浦安ロータリークラブがホストとなり、2クラブ合同でガバナー公式訪問が開催されました。午前10時から会長幹事懇談会があり、今年度の各クラブ計画の報告後に、ガバナーから具体的な内容を交え、効果的なクラブ運営についてご指導頂きました。12時30分から合同例会では、本年度R Iテーマである、“夢をかたちに”についてスライドを交えたガバナーからの卓話は、非常に印象的なものでした。14時から行なわれたクラブ協議会では、四大奉仕を中心とした、報告を受け、ガバナーから、ロータリー精神について、直接ご指導を頂き、非常に充実した一日でした。

会長 佐藤 孝彦



2008年11月6日

(第11分區)

習志野RC  
八千代RC  
佐倉RC  
習志野中央RC

会長 岸田 修  
幹事 鈴木 理  
会長 白鳥理一郎  
幹事 増田 彰司  
会長 松戸 英雄  
幹事 福田 良博  
会長 越部 融  
幹事 安田 浩文

ウィッシュトンホテル ユーカリにて、習志野中央ロータリークラブがホストとなり4クラブ合同のガバナー公式訪問が開催されました。「会長幹事親睦会」では、各クラブ会長幹事及び会長エレクト次期幹事も同席し、今年度のクラブ活動報告後、各クラブCLPの実施状況や導入計画等、ガバナー及び地区幹事長より大変熱心なる御指導を頂きました。例会では、各会長挨拶後、崎山ガバナーの卓話で「RCの心の原点を大事に」「日本人の和の心、それを支える武士道精神」等、私達にRCの素晴らしさ、RC活動の大事さを改めて勉強させて頂き大変充実した例会に成りました。クラブ協議会では、四大奉仕を中心に各常任委員長が熱心に発表し、ガバナーの総評の言葉に深く感銘を受けた有意義な1日でありました。

幹事 鈴木 理



2008年11月25日

(第1分區)

市川東RC

会長 中野 栄吉  
幹事 城 安雄

国際ロータリー第2790地区で最終の崎山ガバナーの公式訪問が11月25日に行われました。

まず会長幹事懇談会、ガバナー公式訪問例会、続いてガバナーご臨席のクラブ協議会の順序で開催されました。

会長幹事懇談会では、先にガバナー事務所より送られて来ていた、当クラブへのガバナーよりの質問及び要望についての説明があり、それに対して当クラブの現状説明と、事業計画について応答しました。

クラブ例会において、崎山ガバナーより、「色々あるから面白い、千のロータリアンに千の夢」と題して卓話を頂きました。R I 会長 (D. K. Lee) の今年度の活動指針である「夢をかたちに」にもとづき、ロータリアンにとって助ける事は得意の分野ですので、クラブ同士が助けあって活動をしてほしいとの要望がありました。

また、現在の社会変化に対応するために、ロータリーは変わらなければならない、そのためにも4大奉仕を基盤に各クラブが独自の特性(アイデンティティ)を築くための土台としてCLPの採用を検討してくださいとの、崎山ガバナーの熱い想いに会員全員が強い感銘を受けた例会でありました。

会長 中野 栄吉



月信8号3ページ

日韓親善会議の日時訂正について

(誤) 2009年5月4日(金)・5日(土)

(正) 2009年9月4日(金)・5日(土)

職業奉仕委員会からのお知らせ

2008-09年度職業奉仕セミナー記念として、冊子を発行いたしました。

卓話の参考資料として、新規会員のための指針書としてご利用ください。

「ロータリー哲学の理論と実践」  
齊藤 博 パストガバナー著

1冊 500円 (10冊未満は冊数に関せず送料500円)

問合せ先: 猿田正城 TEL・FAX 0479-33-0362

# クラブ活動報告

## AED 寄贈

成田RC 副幹事 佐瀬 和年

平成20年12月10日 成田ロータリークラブより成田市花崎町地区商店会、鷹匠本店（設楽正行会員）新店舗の壁面に AED 機器を配備し表参道の通行客に緊急時の対応が速やかにできるよう町会に対し成田ロータリークラブ会長・喜久川登より寄贈する式典が行われました。CLP を取り入れ3年目をむかえ継続的な社会奉仕活動を展開する計画に基づき実施されました。



## 行事予定

太字：クラブ関係

行事予定	
<b>3月</b>	
1日(土)	【地区チーム研修セミナー】 ホテルニューオータニ幕張 13:00 受付 13:30 点鐘
7日(土)	米山奨学生歓送会 千葉駅ビル ペリエ 16:00~20:00
8日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~
14日(土)	全国会員増強セミナー 横浜市 ホテル：キャメロッド・ジャパン 10:00~16:00
20日(金)	第9回ガバナー補佐会議 東天紅スカイウィンドウズ 12:00~
27日(金)	【会長エレクト研修セミナー】 ホテルニューオータニ幕張 13:00 受付 13:30 点鐘 青少年交換委員会スプリングキャンプ ~29日(日)まで
<b>4月</b>	
12日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~
13日(月)	第11分区親睦ゴルフ大会 中山カントリークラブ
23日(木)	第8回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 18:00~
29日(水)	【地区協議会】 APAホテル&リゾート東京ベイ幕張 9:00 受付 10:00 点鐘

## ◆◆◆ 国際大会のご案内 バーミンガム ◆◆◆

日程 : 2009年6月21~24日  
 場所 : 英国 バーミンガム  
 登録方法 : 次の3つのいずれかで  
 1 オンライン [www.rotary.org](http://www.rotary.org)  
 2 FAX +1-847-866-3064  
 3 郵送 Rotary International  
 14244 Collections Center Dr.  
 Chicago, IL60693 USA

早期登録 : 登録料が割引になります。  
 2009年3月31日まで・・・US\$330  
 4月1日以降・・・US\$380

早期登録は3月31日までです。  
 お早目の登録をお願いいたします。

国際大会地区推進委員長 宮本 博之



## 文庫通信 (257号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会記念講演から

- ◎「異文化の架け橋」 柴田恭子 2008 2p (D. 2610)
- ◎「浪漫なして生きていけない」 三輪休雪 2008 10p (D. 2710)
- ◎「地方発!! 人づくり国づくり」 川勝平太 2008 12p (D. 2710)
- ◎「いくつになってもその気になれば一歩踏み出せる」  
名取美和 2008 4p (D. 2820)
- ◎「愛と勇気と感動と」 加藤タキ 2008 12p (D. 2550)
- ◎「日本の底力」 麻生太郎 2008 12p (D. 2650)

- ◎「人生って支えあえっこ」 牟田悌三 2008 10p (D. 2700)
- ◎「ネット社会と子供の危機～心の発達は大人大人したい～」  
柳田邦男 2008 19p (D. 2700)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

\*\*\*お知らせ\*\*\*

ホームページが新しくなりました。体裁を一新し、利用しやすくなりました。デジタル化した文献「\*」はダウンロードできます。ご利用下さい。

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時

休館=土・日・祝祭日

## 寄付者紹介 (敬称略)

### ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



西方 明  
(船橋みなとRC)



竹田 輝夫  
(船橋みなとRC)



日野久美子  
(船橋みなとRC)



矢持くめ子  
(船橋みなとRC)



片岡 靖幸  
(茂原中央RC)



山口 勝治  
(茂原中央RC)



小沢 恒夫  
(茂原中央RC)



島田洋二郎  
(銚子RC)



宮川 英昭  
(八街RC)



筒井 義憲  
(流山RC)

\*クラブの希望により写真は割愛させていただきます

金子 和央 (千葉RC)

島 正彦 (千葉RC)

竹内 義昭 (千葉RC)

名取 始 (千葉RC)

高橋 一成 (千葉RC)

安藤富士男 (千葉RC)

今村 俊一 (千葉RC)

内藤 明 (千葉RC)

早川 恒雄 (千葉RC)

村松 隆彦 (千葉RC)

櫻井 正和 (千葉RC)

向後 勝弘 (千葉RC)

大成 白歩 (千葉RC)

鈴木 定徳 (千葉RC)

三浦 俊司 (千葉RC)

梶原 等 (千葉RC)

田中 昌夫 (千葉RC)

中村 茂 (千葉RC)

田中 健 (千葉RC)

門山 宏哲 (千葉RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



金子 研一  
(船橋東RC)  
7回目



川原 勝壽  
(佐原RC)  
6回目



萩元 住明  
(松戸東RC)  
3回目



板橋 良夫  
(船橋みなとRC)  
3回目



増田 彰司  
(習志野RC)  
3回目



伊藤 嘉一  
(八街RC)  
2回目



小川 嘉一  
(八街RC)  
2回目



鎌野 勝一  
(松戸東RC)  
2回目



得居 仁  
(松戸東RC)  
2回目



湯浅 敏一  
(松戸東RC)  
2回目



小林 康郎  
(市川東RC)  
2回目



田中 保雄  
(市川東RC)  
2回目



北川佐多雄  
(市川東RC)  
2回目



磯川 周治  
(船橋みなとRC)  
2回目



佐々木 守  
(旭RC)  
2回目



本橋 敏雄  
(松戸東RC)  
1回目



伊藤 雄康  
(市川東RC)  
1回目



内田 良男  
(市川東RC)  
1回目



廣田 利夫  
(市川東RC)  
1回目



青木 修  
(流山RC)  
1回目

**\*クラブの希望により写真は割愛させていただきます**

- 中村 正見(千葉RC) 3回目
- 田中 智俊(千葉RC) 2回目
- 塚田 昭夫(千葉RC) 2回目
- 安田 敬一(千葉RC) 2回目
- 吉成 儀(千葉RC) 2回目
- 池田 忠美(千葉RC) 1回目

- 大木 康司(千葉RC) 1回目
- 柏戸 正英(千葉RC) 1回目
- 土屋 秀雄(千葉RC) 1回目
- 本間 正之(千葉RC) 1回目
- 関谷 四郎(千葉RC) 1回目
- 小口 泰臣(千葉RC) 1回目

- 並木 鷹男(千葉RC) 1回目
- 藤代 嘉久(千葉RC) 1回目
- 初山 有恒(千葉RC) 1回目
- 平野 茂夫(千葉RC) 1回目
- 熊野 明夫(千葉RC) 1回目

- 木村 輝武(千葉RC) 1回目
- 井上 裕筈(千葉RC) 1回目
- 栃尾 宗昭(千葉RC) 1回目
- 倉石 和(千葉RC) 1回目
- 櫻木英一郎(千葉RC) 1回目

**恒久基金 (ベネファクター)**



湯浅 甚作  
(松戸東RC)  
1回目

**米山記念奨学会寄付**

**米山功労者**



長島 洋三  
(市川東RC)  
11回目  
メジャードナー



小林 康郎  
(市川東RC)  
5回目



野口 政弘  
(市川東RC)  
3回目



内海 孝  
(船橋みなとRC)  
2回目

**新ロータリアン (敬称略)**



荒井 隆  
(柏西RC)  
信託銀行  
11月21日入会



染谷 照夫  
(柏西RC)  
幼稚園  
12月5日入会



水野 晋治  
(柏西RC)  
ビルメンテナンスサービス  
12月5日入会



小川不二夫  
(八日市場RC)  
窯業  
(コングリート製造販売)  
1月6日入会



五頭 秀峰  
(八日市場RC)  
宗教(佛教)  
1月6日入会



宇野佐太夫  
(八日市場RC)  
建設業(自動ドア販売)  
1月6日入会



木村 利晴  
(八街RC)  
建設機械製造  
1月7日入会



大竹 清治  
(成田コスモポリタン)  
情報機器販売・管理業  
1月7日入会



三木 正視  
(成田コスモポリタン)  
都市ホテル  
1月7日入会



大木 亨  
(習志野RC)  
歯科医  
1月7日入会



山田 昌雄  
(富津中央RC)  
陶芸家  
1月8日入会



力丸 譲司  
(松戸東RC)  
保育園  
1月9日入会



本保 順次  
(千葉RC)  
損害保険  
1月19日入会



長谷川七三一  
(新千葉RC)  
ビルディング管理  
1月21日入会



加瀬 和彦  
(茂原RC)  
貯蓄銀行  
1月22日入会



米田 友義  
(我孫子RC)  
建築塗装  
2月1日入会

## R. I. 第2790地区（千葉）2009年1月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	3	50	0	51	0	1
	市川東	100.00	4	48	2	47	2	-1
	市川南	69.20	4	21	2	20	2	-1
	浦安	81.90	3	48	0	50	0	2
	市川シビック	83.91	3	38	0	35	0	-3
第2分区	船橋	94.22	4	26	0	28	0	2
	船橋西	90.01	4	48	4	48	4	0
	鎌ヶ谷	80.68	4	27	2	27	2	0
	船橋東	90.18	4	33	3	35	3	2
	船橋南	86.00	4	26	3	27	3	1
船橋みなと	81.88	3	30	7	31	7	1	
第3分区A	千葉	91.41	2	70	0	72	0	2
	新千葉	93.56	4	49	0	48	0	-1
	千葉西	77.92	4	51	5	52	5	1
	千葉中央	86.37	4	38	0	37	0	-1
	千葉幕張	88.28	4	32	3	34	3	2
	千葉東	73.00	3	31	4	30	3	-1
	千葉若潮	89.76	4	35	0	36	0	1
第3分区B	千葉南	85.29	4	44	5	46	5	2
	市原	85.70	3	49	4	49	4	0
	千葉港	77.33	3	26	0	28	0	2
	市原中央	81.60	3	47	1	49	1	2
	千葉北	79.17	3	27	1	26	1	-1
千葉緑	63.89	4	27	2	27	2	0	
第4分区	木更津	81.67	4	43	3	45	3	2
	上総	76.31	4	20	0	19	0	-1
	富津	87.17	4	21	1	22	1	1
	富津中央	88.75	4	18	0	20	0	2
	木更津東	89.05	4	38	0	40	0	2
	君津	96.74	3	43	2	45	2	2
	袖ヶ浦	94.44	3	24	2	26	2	2
	富津シティ	81.30	3	20	0	18	0	-2
第5分区	館山	82.78	4	51	4	58	4	7
	鴨川	84.70	4	23	2	23	2	0
	勝浦	85.71	4	43	4	42	4	-1
	千倉	91.20	4	19	0	17	0	-2
	鋸南	80.00	4	15	1	14	1	-1
	館山ベイ	69.05	4	19	0	22	0	3
第6分区	茂原	83.80	4	65	2	63	2	-2
	東金	83.33	3	33	0	34	0	1
	大原	80.50	4	16	0	16	1	0
	大多喜	87.42	3	18	2	17	2	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	横芝	97.20	4	42	0	45	0	3
	茂原東	83.06	4	32	3	32	3	0
	茂原中央	84.92	4	26	4	26	4	0
	大網	75.56	3	31	2	30	2	-1
第7分区	東金ビュー	77.40	3	27	1	28	1	1
	銚子	90.74	3	48	1	45	1	-3
	旭	86.00	4	49	0	47	0	-2
第8分区	八日市場	77.13	4	38	0	41	0	3
	銚子東	86.21	3	39	0	37	0	-2
	佐原	75.52	4	50	0	48	0	-2
第9分区	多古	80.68	4	19	0	22	0	3
	小見川	85.89	3	27	0	26	0	-1
	佐原香取	92.80	2	23	0	25	0	2
第10分区	成田	84.69	4	58	0	59	0	1
	八街	84.78	4	37	2	37	2	0
	印西	83.57	4	31	0	30	0	-1
	白井	83.00	3	17	0	18	0	1
	富里	78.80	4	28	0	29	1	1
	成田コスモポリタン	77.16	4	57	0	59	0	2
	柏	83.30	3	38	7	38	7	0
第11分区	我孫子	80.20	3	26	0	27	0	1
	柏西	86.83	4	53	2	57	3	4
	沼南	92.85	4	22	1	24	1	2
	柏南	80.60	4	31	3	31	3	0
第12分区	習志野	79.43	4	39	2	41	2	2
	八千代	82.00	4	47	0	47	0	0
	佐倉	82.05	3	14	3	13	2	-1
	八千代中央	82.70	4	30	0	30	0	0
	四街道	88.87	3	24	3	24	3	0
	習志野中央	78.20	4	37	4	40	5	3
	佐倉中央	70.83	4	16	2	18	2	2
第13分区	松戸	86.80	4	47	0	48	0	1
	松戸東	89.39	4	51	0	54	0	3
	松戸北	85.83	3	40	0	40	0	0
	松戸中央	77.78	4	43	3	52	3	9
	松戸西	79.17	4	24	0	24	0	0
第14分区	野田	75.56	2	48	5	45	5	-3
	流山	72.91	4	21	3	24	3	3
	野田東	88.01	3	34	0	32	0	-2
	流山中央	80.24	3	26	2	27	2	1
野田セントラル	86.04	3	30	0	27	0	-3	

### 月信8号の訂正

12月末会員数

鴨川 RC 23 千倉 RC 17 東金 RC 34 成田コスモポリタン RC 57

2008年12月末日地区会員数 2912人 増減 +42

クラブ数 83RC

2008年7月1日地区会員数 2,870人

2009年1月末日地区会員数 2,921人

2008年7月1日地区女性会員数 124人

2009年1月末日地区女性会員数 126人

当月平均出席率 83.73%

増減 +51

女性会員増減 +2

### 物故会員

(敬称略)



佐藤 利夫 (茂原RC)  
 逝去日：2009年1月7日 (享年80歳)  
 入会日：1977年10月27日  
 ロータリー暦  
 1991年 ボール・ハリスフェロー  
 1994年 クラブ会長  
 2005年 米山功労者



伊藤 靖裕 (市川東RC)  
 逝去日：2009年1月20日 (享年64歳)  
 入会日：1974年10月8日  
 ロータリー暦  
 1991-92年 会長  
 2003-04年 ガバナー補佐

3月のロータリーレート

90円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する  
{推奨目標：10%の会員増強}



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして  
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8

TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407

Email 08-09gov@rid2790.jp